

ぶどう畑と夏空と飛行機と・・・

厳しい暑さが連日続く塩尻です。下の写真は長野県唯一の空港である信州まつもと空港にほど近い岩垂地区の畑からの一枚です。作業中、着陸していく飛行機の音にふと空を見上げました。長野県を訪れた一人でも多くのお客様においしいワインを飲んでいただけたらと思いが巡り、暑さに負けず作業にも身が入ります。



(上) 畑に設置した温度計もぐんぐん上がり午後には35℃近くに達しました。

(右) 直射日光がきつく当たる一部の果粒には日焼けの症状が出ました。



房周りの葉を取り除き風通しを良くし光を当てる除葉作業を行いました



作業前、房に葉が覆いかぶさっています。



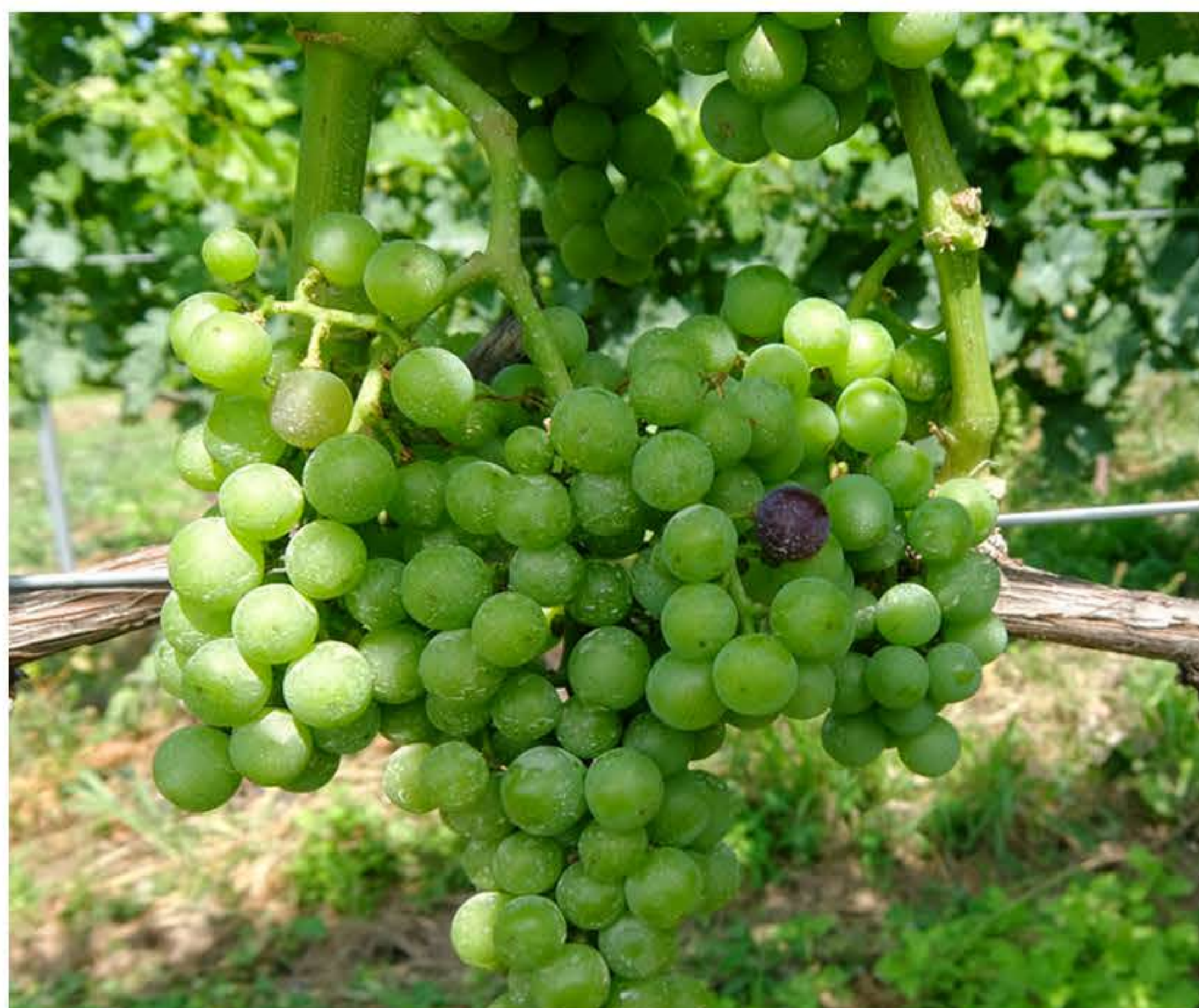
日焼けを招くので取りすぎに注意しての作業です。



葉が無くなりスッキリしました。



地元中学生の職場体験学習。スタッフと共に作業中！



7月下旬。果粒の着色が始まったメルロー。

いよいよぶどうはベレゾン(着色)期に入りました。収穫まであともう少し。作業もファームスタッフだけではなく他部署からの応援も加わり仕上げに向けて連日、急ピッチで進めています。畑で流した汗の分だけぶどうも応えてくれると信じ、社員一同、酷暑に負けずに頑張っています。

